

公益財団法人マザック財団

研究開発助成、国際会議助成 応募要項(2026 年度)

1. 趣旨

本財団は高度生産システムに係わる工作機械の機械要素技術や制御技術、工作機械による加工技術、被削材や工具などの材料技術、ロボットや搬送装置など周辺装置とその制御に係わる技術、また生産システムを構築運用するための生産技術や情報通信技術に取り組んでいる国内・海外の個人及び大学、各種研究機関に対して助成金を交付し世界の機械産業の健全な発展に寄与しようとするものです。

2. 対象分野

対象とする分野は次の様なものがあります。

- 工作機械を高精度化、あるいは高速化するための機械要素技術や制御技術
- 工作機械による加工技術、加工性能を向上させるための被削材や工具などの材料技術
- ロボットや搬送装置など、生産システムを構築するために求められる装置の高速化や効率化、柔軟性の向上に寄与する機械要素技術や制御技術
- 生産システムを構築、運用するための運用技術や情報通信技術などに関する
 - ・ 研究開発
 - ・ 利用技術の研究
 - ・ 技術動向の調査研究
 - ・ 技術交流の為に国際会議開催
 - ・ その他、本財団の目的を達成するために必要な事業

3. 応募資格

応募者は、大学、高等専門学校もしくは研究機関に所属（勤務）する研究者とする。
但し、学生及び大学院生は対象外です。

4. 助成の内容

「研究開発助成」 助成金額…50～200 万円／件
「国際会議助成」 助成金額…30～50 万円／件

5. 応募手続き…9 月公募開始 11 月 30 日締切り（必着、メール添付可）

- （1）本財団所定の申請書に必要事項を記入して下さい。
- （2）所属長の推薦を経て提出して下さい。
- （3）提出先、問合せ先は本財団の事務局です。

6. 提出書類

「研究開発助成」

【助成申請書】所定の様式（用紙サイズ A-4）

【研究概要】研究の内容を簡単に説明するとともに、新規性（または独創性）、実現可能性（または実行可能性）、工学的価値（または工業的価値）を 1 ページ（1200 文字程度）にまとめたもの。

【研究計画など】研究の具体的な進め方と助成金の使途予定がわかる計画を 2 ページ以内にまとめたもの。

【申請者経歴書】申請者は研究の主たる従事者として。

【発表済みの研究成果などの一覧表】

上記の書類各 1 通を PDF 形式でメール添付にて提出して下さい。

«国際会議助成»

【助成申請書】所定の様式（用紙サイズ A-4）

【会議概要、計画書】会議は申請年度の翌年に開催されるものに限りです。（助成金受領年度内）

【申請者経歴書】

上記の書類各 1 通を PDF 形式でメール添付にて提出して下さい。

7. 選考審査及び採用の通知

本財団審査委員会において選考審査を行った上で、2027 年 3 月に開催される理事会で決定、その後理事長より結果を通知します。

8. 成果の報告、発表について

助成金を交付された方は翌年 3 月 25 日までにその研究過程、または成果を報告書としてまとめ、PDF 形式にてメールに添付して提出して下さい。

当該研究の成果を発表する際には、「公益財団法人マザック財団の助成による」と書き添えて下さい。

9. 研究開発、国際会議助成金の支払いについて

本財団の「マザック高度生産システム研究助成者発表、並びにマザック高度生産システム優秀論文表彰式（例年 5 月に開催）」の翌日以降にお支払いします。

10. 提出先・問合せ先

〒480-0197 愛知県丹羽郡大口町竹田一丁目 131 番地

公益財団法人マザック財団 事務局

TEL : 0587-95-6874 E MAIL : mazak@lilac.ocn.ne.jp

以上